

「ボーナスカット裁判に勝利しよう！」 #20

## 増田誠助役が証言！！

9月23日に開催された証人尋問の報告(抜粋)・・・《第四弾》

### 「成田さん！」と声をかけたことが注意指導！？

増田助役の陳述書には、指摘の具体的な内容は一切言わず、「成田さん」と声を掛けただけのことが注意指導だという、驚きの内容がありました。増田助役は証言でもそのことをはっきり認めました。

注意指導がいい加減であるかが法廷の場でも明らかになりました。

成田：成田さん、と言ったら私が気が付いて、モニター見たということですか。

増田：はい。

成田：私の記憶では、あなたが何も言わずに、私が気が付いたというふうに思いますが、違いますか。

増田：いいえ、私は事実を書いておりますので、違います。

成田：この中で、指摘というのはじゃあどこなんですか。

増田：はい。これは、ここで、成田さん、と声を掛けて気付いたところが、注意、指導のところになります。  
(第5回口頭弁論調書より)

### 本当に増田助役が書いた陳述書？！

増田助役は、いつも検査が一通り終わってから指摘をしていますが、今回の陳述書では作業の途中で、作業を中断させて指摘したように書かれています。

これは本当に増田助役自らが書いた陳述書なのか疑われます。

成田：(陳述書の)2ページと3ページは、私が検査しているところを遮って、喚呼が抜けているよということで、止めて、一応あなたの言うところの指摘ということでやっていますよね。

増田：はい。(中略)

成田：あなたはいつも、検査が終わってから、ここ抜けていましたよとやっていうことを指摘しませんか。

増田：いいえ、そういうことは決まっています。

成田：いつもあなたは終わってから言うものですから、このやり取りの記載はここまで中断してるのは、ちょっと誤りじゃないかというふうに思いましたけど。(後略)  
(第5回口頭弁論調書より)

まだまだ続きます。乞うご期待！！

ボーナスカット粉砕めざして、さらに職場と法廷で闘いましょう！！